高円宮杯 JFAU-15 サッカーリーグ 2027 東海　参入プレーオフ　実施要項

1. 目　　的
（一社）東海サッカー協会は，日本サッカー界の将来を担う３種年代(U15)の選手のより一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。プレーオフの実施により２０２７年東海地域リーグに参加するチームを決定し，よりレベルの拮抗したリーグの形成に努める。

2. 主　　催　一般社団法人東海サッカー協会

3. 主　　管　一般社団法人東海サッカー協会　第 3 種委員会
一般財団法人静岡県サッカー協会　第 3 種委員会

4. 協　　力　東海地域各県第 3 種委員会

5. 日　　程　2026 年 11 月 28 日（土）、11 月 29 日（日）（組み合わせは別紙参照）

6. 会　　場　静岡県　安久路公園多目的グラウンド（11/28）
サーラグリーンフィールド浜北平口サッカー場グラウンド（11/28）
エコパ補助グラウンド（11/29）
岐阜県　岐阜県フットボールセンター（11/28）
可児市市原産業スポーツフィールド（11/28.29）

7. 参 加 資 格
(1)（公財）日本サッカー協会に第３種加盟登録を完了しているチームとする。
(2) ２０１１年４月２日以降に生まれた選手であること。

8. 参 加 チ ー ム
東海地域各県Ｕ－１５リーグで資格を有する最上位 2 チーム（合計 8 チーム）

9. 競 技 規 則
（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則 2026/2027」による。

10. 競 技 会 規 定
（１） ボール
アディダス社製『FIFA2026 コンペティション』（品番：ADF531CO）（2026 東海 U-15 リーグと同様）

（２） 競技者の数
①競技者の数：11 名
②交代要員の数：9 名以内
③交代を行うことができる数：5 名以内
④80 分間の交代回数は、各チーム最大 3 回とする（１回に複数人を交代することは可能)。
ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
⑤延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる
（直前の 80 分間と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代が可能となる）。
延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
⑥脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。
d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、１名１回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ１回としてカウントするものとする。
e. １試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ１名とする。

（３） 役員の数
ベンチ入りできる役員の数：5 名以内

（４） テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ１人が伝えることができる。

（５） 競技者の用具
①ユニフォーム
a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
b. Ｊ クラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Ｊリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。Ｊリーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ 4 人分を当該チームが持参しなければならない。
c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
f. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
h. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
i. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

②キャプテンアームバンド
本協会によって用意または認められたアームバンドのみ着用が認められ、本協会によって認められたアームバンドを着用する場合は本協会ユニフォーム規程に準拠すること。

（６） 試合時間
①試合時間は 80 分（前後半各 40 分）とする。
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：10 分間
②試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
20 分（前後半各 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝利チームを決定する。
延長戦に入る前のインターバル：5 分間
延長戦ハーフタイムのインターバル：なし
ＰＫ方式に入る前のインターバル：3 分間
③ アディショナルタイムの表示：行う

（７） その他
第 4 の審判員の任命：行う 。
負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

（８） MCM
マッチコーディネーションミーティングを競技開始時間の９０分前に実施する。その時にメンバー表を 3 部と選手証（紙片）の一覧を本部に提出する。また、正副のユニフォームを持参する。

11. 懲　　罰
退場を命じられた選手のそれ以降の処置については、東海３種役員会で決定する。

12. 昇　　格
各試合の勝利チームが JFAU-15 サッカーリーグ東海 2027 へ昇格する。
参入順位については、A ブロック勝者が 1 位、B ブロック勝者が 2 位とする。

13. 申込・参加費
参加チームは 11 月 13 日（金）までに下記の問い合わせ先にエントリー表兼メンバー表を下記の問い合わせ先にメールにて送付する。（締め切り以降の変更は認めない。）
参加費 20,000 円を 11 月 13 日（金）までに、下記の口座に振り込みをする。振込手数料は各チームの負担とする。その他　交通費、宿泊費等諸経費については参加チームの負担とする。

[redacted]

14. 傷　害　補　償
大会中の負傷など事故があった場合は、大会本部にて、応急処置のみ行う。
参加チームは必ず傷害保険に加入すること。

15. 運　営　組　織
（１）　東海サッカー協会３種委員会で運営本部を設置し、運営全般を統括する。
（２）　本大会において、規律委員会を組織し、委員長は東海３種委員長が務め、委員は東海各県３種委員長、その他人選については委員長に一任する。

16. そ　　の　　他
（１）　駐車場や更衣、保護者の観戦は、会場の指示に従う。
（２）　実施要項に記載されていない事項については、東海サッカー協会３種委員会において協議し、決定する。

17. 問い合わせ先
・静岡県サッカー協会第 3 種委員長　中野　大輔
[redacted]
・愛知県サッカー協会第 3 種委員長　橋詰　誠
[redacted]
・岐阜県サッカー協会第 3 種委員長　野村　次郎
[redacted]
・三重県サッカー協会第 3 種委員長　谷口　鯉司
[redacted]
・東海リーグ担当　成澤　一希
[redacted]